

# 「メッシュガイシ」を活用した複合柵によるイノシシ侵入防止対策

## 1 取組の背景

- 津山地域では、イノシシの侵入防止対策としてワイヤーメッシュ柵（以下、WM柵）や電気柵が普及しています。しかし、農作物に執着したイノシシは、WM柵の裾部分や柵と柵の継ぎ目から侵入し、深刻な食害や枝の折損被害を引き起こすことがあります。
- そこで、既存のWM柵に「メッシュガイシ」を用いて柵線を追加した、複合柵による侵入防止対策の実証を行いました。

### メッシュガイシ

WM柵に取り付けることで、柵線を追加できる資材

**利点** 設置が簡単、かつ電気柵の支柱が不要なため草刈りが楽！



設置されたメッシュガイシ

## 2 実証内容(設置方法) ※WM柵設置済みほ場

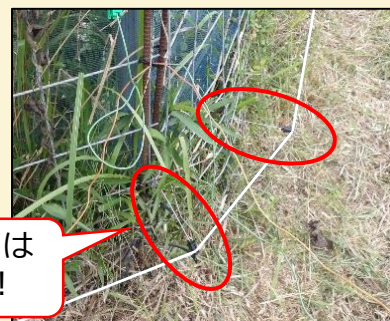
### ① メッシュガイシの設置（4mごとに1個が目安）

- ・ 地上から40cm程度の位置（WM柵の目合いの大きさが変わる位置※）にメッシュガイシを取り付ける。

※WM柵をよじ登って、大きい目合いを通り抜けられる中小型獣類の侵入も防げる。

### ② 柵線の設置

- ・ メッシュガイシに柵線を通す。
- ・ 柵線がWM柵等に接触して漏電していないか確認する。  
(漏電箇所にはメッシュガイシを追加したり、ガイシを曲げて角度を調節して、柵等との接触を回避する)



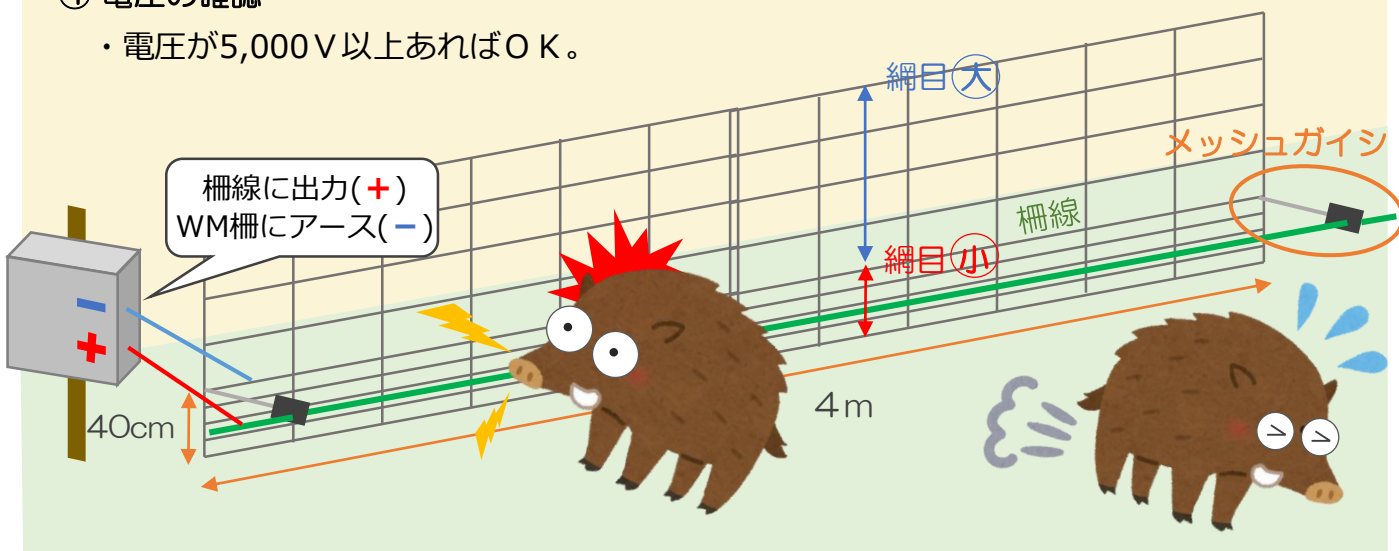
特に曲面や角は  
要チェック！

### ③ 電源装置の設置

- ・ 柵線に出力（+）、WM柵にアース（-）を接続する。

### ④ 電圧の確認

- ・ 電圧が5,000V以上あればOK。



## 設置前の確認事項

★ WM柵がほ場を囲うように設置されていますか？

はい

いいえ

WM柵のみで隙間なく、ほ場を囲ってみましょう。  
(被害が発生する場合は柵線の追加を検討)

以下の設置要件を満たすことを確認してから、電気柵を追加しましょう！

- WM柵の外周に「メッシュガイシ」を設置できる空間がある。
- WM柵の外周は十分に草刈りができている。 ※設置後も草刈りは必要
- 「メッシュガイシ」を設置する際、周囲に柵線と接触するような障害物はない。

### 3 設置資材(10a、外周140m)

※WM柵設置済みの場合

(参考価格：税込)

資材名	規格	単価① (円)	数量② (個)	小計①×② (円)
電源装置	ソーラーパネル付属	55,000	1	55,000
柵線	ポリワイヤー丸線 200m巻き	4,950	1	4,950
メッシュガイシR200	50個/袋	8,239	1	8,239
ゲートハンドル	大型	583	1	583
緊張具	2個入り	492	1	492
危険表示板	1枚	462	2	924
資材費合計				70,188

※従来の電気柵設置に要する費用：¥84,774 /10a

### 4 対策結果の概要

被害果房数 約 10 房 ※

【令和5年度：約750房（WM柵のみ設置）】

※設置期間中にイノシシに侵入された形跡がなかったことから、被害はカラスか中小型獣類によるものと考えられる。



WM柵を破壊するイノシシ  
※メッシュガイシ設置前